

平成 27 年度事業報告

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

I. 事業概況

1. 事業の概要

平成 27 年度に当財団が行った事業は以下のとおりでした。

○褒賞事業 船井学術賞/研究奨励賞、FIT(情報科学技術フォーラム)船井業績賞/船井ベストペーパー賞の授与を行いました。

○日本人海外留学生奨学事業

日本人海外留学生 46 名(Ph.D.コース・MBA コース)に奨学金を支給しました。そして平成 28 年度の日本人奨学生として、13 名を決定しました。

財務状況について

平成 28 年 3 月 31 日現在の財団が保有する資産額は 70 億 92 百万円です。内訳は基本財産の船井電機株式会社株式(154 万株) 15 億 20 百万円、特定資産の投資有価証券(外国国債、外国社債、投資信託等) 50 億 34 百万円そして奨学事業記念資金 4 億 67 百万円、流動資産(現金・普通預金・外貨預金等) 71 百万円を保有しています。

平成 27 年度の収入は当財団の保有する船井電機株式と国債、投資信託等からの配当・利息収入が 3 億円 61 百万円ありました。事業活動による支出の合計は 3 億 39 百万円で、収支差額は 22 百万円となりました。平成 27 年度の計画では、収入は 3 億 14 百万円、支出は 3 億 60 百万円、収支差額はマイナス 46 百万円でした。

収入が 47 百万円増えたのは、主に特定資産受取利息の増加と期中の円安により円ベースでの収入が増えたものです。支出が 21 百万円減ったのは、奨学生の 1 名が修士課程で卒業したこと、また平成 27 年度奨学生 2 名が留学先大学から学費免除されその分の支払がなかったためです。

2. 褒賞事業

(1)船井学術賞・船井研究奨励賞

平成 27 年 10 月に日本国内の 140 の大学院・大学の研究機関に募集要項並びにパンフレットを送付、また財団ホームページ及び関係のある学会の学会誌やホームページに依頼して応募要項を掲載して募集を開始し、平成 28 年 1 月 31 日にて締め切りました。

そして平成 28 年 2 月 20 日に開催した選考委員会にて船井学術賞 7 件(船井哲良特別賞 1 件含む)と船井研究奨励賞 9 件を選考し、理事長が決定しました。

(i)応募状況

船井学術賞	:	26 件	(29 件)	()内は平成 26 年度応募件数
船井研究奨励賞	:	14 件	(17 件)	
合計		40 件	(46 件)	

(ii) 船井学術賞 船井哲良特別賞受賞者

受賞者 : 1 件
褒賞金額 : 300 万円/件

氏名	所属先/役職	対象業績
千葉大地	東京大学大学院工学系研究科 准教授	磁性の電界効果のデバイス応用に関する研究

(iii) 船井学術賞受賞者

受賞者 : 6 件
褒賞金額 : 150 万円/件

氏名	所属先/役職	対象業績
伊藤康一	東北大学大学院情報科学研究科 助教	高精度画像マッチングに基づく生体認証に関する研究
岡崎直観	東北大学大学院情報科学研究科 准教授	自然言語処理による知識の自動獲得と社会観測に関する研究
加地範匡	名古屋大学大学院工学研究科 准教授	ナノ空間制御による遺伝子情報抽出手法の開発と医療デバイスへの展開
関谷 毅	大阪大学 産業科学研究所 教授	柔軟なシート型エレクトロニクスシステムの開発と応用
田辺克明	京都大学大学院工学研究科 准教授	半導体接合技術およびそれを用いた新規高性能光電子デバイスの創出
湯川正裕	慶応義塾大学理工学部 准教授	新世代情報通信システムのための適応信号処理アルゴリズムの研究

(iv) 船井研究奨励賞受賞者

受賞者 : 9 件
褒賞金額 : 50 万円/件

氏名	所属先/役職	対象業績
秋葉拓哉	国立情報学研究所情報学プリンシプル研究系 特任助教	大規模ネットワークに向けた高速アルゴリズムのための体系的アプローチの確立と実証
安 琪	東京大学大学院工学系研究科 特任助教	筋の協同発揮に基づくヒト起立動作のモデル化とそのアシストシステムの開発
金井 駿	東北大学電気通信研究所 助教	強磁性体/酸化物接合における電界による磁性制御の記録素子応用
河野 佑	京都大学大学院情報科学研究科 特定研究員	実用化に向けた代数的非線形システム制御理論の構築
塩田陽一	国立研究開発法人産業技術総合研究所 スピントロニクス研究センター 研究員	電圧による高速磁化反転技術の研究開発
中野和也	東京理科大学理学部第二部 助教	光情報処理に基づいた光学的暗号化イメージングの提案

氏名	所属先/役職	対象業績
中山裕康	慶應義塾大学理工学部 特任助教	スピン流-電流相互変換とスピンホール磁気抵抗効果に関する研究
西尾理志	京都大学大学院情報学研究所 助教	コンピュータビジョン技術融合による新たな通信制御の研究
長谷川圭介	東京大学大学院新領域創成科学研究科 特任助教	連結型超音波フェーズドアレイによる空中触感の生成

(2) FIT (情報科学技術フォーラム) 船井業績賞&船井ベストペーパー賞

平成27年9月16日愛媛大学にて開催された情報科学技術フォーラムにて FIT2015 船井業績賞・船井ベストペーパー賞を授与しました。

(i) 船井業績賞受賞者

受賞者 : 1件

褒賞金額 : 100万円

氏名	所属先/役職	対象業績
William James Dally	スタンフォード大学教授 /NVIDIA社 研究担当上級副社長 (SVP)	並列計算機アーキテクチャの研究開発

(ii) 船井ベストペーパー賞受賞者

受賞者 : 3件

褒賞金 : 20万円/件 + 副賞

氏名(所属)	対象業績
石井利昌(北海道大学)・牧野和久(京都大学)	正モジュラ関数の最適化
梶田創・小泉直也・苗村 健(東京大学)	OpaqueLusion: 動的マスクを用いた多層空中像におけるオクルージョン表現
増田清貴・松井俊浩(名古屋工業大学)	マルコフ的動的分散制約最適化問題への非厳密解法の適用

(3) 褒賞式・受賞者懇親会の開催

船井学術賞・研究奨励賞受賞者、Funai Overseas Scholarship 授与者に対する褒賞式および招待者、財団関係者を含めての懇親会を開催しました。

日時 平成27年4月18日 13:30 ~ 20:30

場所 京都大学桂キャンパス船井哲良記念講堂&京都ホテルオークラ

出席者 150名

3. 日本人海外留学生奨学事業

(1) 平成 27 年度における奨学金支給者

Ph.D.コース及び MBA コース 46 名に対し、総額 2 億 63 百万円支給しました。

氏名	年齢	留学先	コース
吉本 英樹	30	Royal College of Art	22 年度 Ph.D. 取得コース
方 弘毅	29	Massachusetts Institute of Technology	23 年度 Ph.D. 取得コース
山本 薫	29	University of Cambridge	23 年度 Ph.D. 取得コース
生駒 勇人	29	Massachusetts Institute of Technology	24 年度 Ph.D. 取得コース
荒木 淳	37	Carnegie Mellon University	24 年度 Ph.D. 取得コース
森 亮	28	University of California, Berkeley	24 年度 Ph.D. 取得コース
長野 光希	27	University of Southern California.	24 年度 Ph.D. 取得コース
山田 倫大	27	Oxford University	24 年度 Ph.D. 取得コース
畠山 大輝	29	University of California, Berkeley	24 年度 Ph.D. 取得コース
佐藤 徳之	28	Stanford University	24 年度 Ph.D. 取得コース
潮田 佑	29	The University of Chicago	24 年度 Ph.D. 取得コース
猪爪宏彰	28	Carnegie Mellon University	25 年度 Ph.D. 取得コース
大滝謙太	25	University of California, Irvine	25 年度 Ph.D. 取得コース
澤田真行	27	Yale University	25 年度 Ph.D. 取得コース
重本祐樹	27	University of Cambridge	25 年度 Ph.D. 取得コース
篠原 肇	27	University of Cambridge	25 年度 Ph.D. 取得コース
曾根 彬	26	Massachusetts Institute of Technology	25 年度 Ph.D. 取得コース
中村拓磨	25	Georgia Institute of Technology	25 年度 Ph.D. 取得コース
前田一輝	27	California Institute of Technology	25 年度 Ph.D. 取得コース
五十嵐歩美	25	University of Oxford	26 年度 Ph.D. 取得コース
岡本一秀	26	Georgia Institute of Technology	26 年度 Ph.D. 取得コース
勝谷郁也	24	Rice University	26 年度 Ph.D. 取得コース
金石大佑	28	University of California, Berkeley	26 年度 Ph.D. 取得コース
川上和也	24	Carnegie Mellon University	26 年度 Ph.D. 取得コース
川口賢司	28	Massachusetts Institute of Technology	26 年度 Ph.D. 取得コース
下 英恵	25	University of Cambridge	26 年度 Ph.D. 取得コース
田中秀宣	24	Harvard University	26 年度 Ph.D. 取得コース
野田俊也	25	Stanford University	26 年度 Ph.D. 取得コース
南出将志	24	Pennsylvania State University	26 年度 Ph.D. 取得コース
青木俊介	26	Carnegie Mellon University	27 年度 Ph.D. 取得コース
荒川智洋	23	Purdue University	27 年度 Ph.D. 取得コース
磯野文香	25	University of California, Berkeley	27 年度 Ph.D. 取得コース
鵜飼貴也	24	Purdue University	27 年度 Ph.D. 取得コース
種田修三	24	University of Arizona	27 年度 Ph.D. 取得コース

氏名	年齢	留学先	コース
荻田 讓	23	The Scripps Research Institute	27年度 Ph.D. 取得コース
久門智祐	24	University of Pennsylvania	27年度 Ph.D. 取得コース
小林雄貴	23	University of California, Berkeley	27年度 Ph.D. 取得コース
田口厚志	23	Harvard University	27年度 Ph.D. 取得コース
武田航平	25	London School of Economics	27年度 Ph.D. 取得コース
釣巻瑤一郎	26	Massachusetts Institute of Technology	27年度 Ph.D. 取得コース
早坂 丈	33	University of California, Berkeley	27年度 Ph.D. 取得コース
深見柁也	24	University of Chicago	27年度 Ph.D. 取得コース
福井真夫	25	Massachusetts Institute of Technology	27年度 Ph.D. 取得コース
宮武 平	24	Harvard University	27年度 Ph.D. 取得コース
塩出晴海	32	Harvard University	27年度 MBA 取得コース
永島航洋	31	Carnegie Mellon University	27年度 MBA 取得コース

(2) 平成 28 年度における奨学金支給候補者

平成 27 年 6 月 1 日～平成 27 年 10 月 9 日の間募集し、108 名の応募者がありました。平成 27 年 11 月 1 日に書類選考（一次）、11 月 8 日に面接選考（二次）し、その選考委員会での選考結果に基づき、理事長が奨学金支給候補者 13 名を決定し、その内留学先が決定している者は 12 名です。平成 28 年度より奨学金の支給を開始します。

氏名	年齢	所属先	留学先(予定を含む)
磯村真由子	25	東京大学大学院理学系研究科化学専攻	Eidgenössische Technische Hochschule Zürich
今里和樹	24	慶応義塾大学大学院理工学研究科開放環境科学専攻	Northwestern University
小栗直己	23	群馬大学理工学部理工学専攻	University of Michigan
荻田裕也	22	東京大学理学部物理学科	University of California, Berkeley
塩田佳代子	28	Centers for Disease Control and Prevention (CDC: 米国疾病管理予防センター)	Yale University
澁谷陽子	24	東京大学大学院経済学研究科経済理論専攻	Stanford University
武田悠作	24	一橋大学大学院国際企業戦略研究科	Harvard University, Graduate School of Business Administration
谷川洋介	22	東京大学理学部生物情報科学科	Stanford University
田主 陽	24	東京大学大学院理学系研究科化学専攻	Massachusetts Institute of Technology
鄭 麗嘉	22	東京大学工学部化学生命工学科	Cornell University
村上和也	22	慶応義塾大学理工学部機械工学科	University of Michigan
吉永宏佑	22	東京大学工学部化学生命工学科	Massachusetts Institute of Technology

(所属先:平成28年3月のものです)

Ⅱ. 庶務事項

1. 理事会

(1)第 37 回理事会

平成 27 年 4 月 18 日開催（於：京都大学桂キャンパス船井哲良記念講堂 22 会議室）

決議事項

第 1 号議案 平成 26 年度事業報告承認の件

第 2 号議案 平成 26 年度収支決算承認の件

第 3 号議案 船井電機株式会社第 63 期株主総会議案に対する議決権行使の件

第 4 号議案 評議員会招集の件

以上第 1 号議案から第 4 号議案まで承認可決されました。

(2)第 38 回理事会

平成 27 年 4 月 18 日開催（於：京都大学桂キャンパス船井哲良記念講堂 22 会議室）

決議事項

議案 理事長及び副理事長並びに業務執行理事の選任

以上承認可決されました。

(3)第 39 回理事会（定款第 33 条に基づくみなし決議）

理事会決議があったものとみなされた日：平成 27 年 6 月 11 日

決議事項

第 1 号議案 「平成 26 年度計算書類訂正」の件

第 2 号議案 決議の省略の方法による評議員会を招集する件

以上第 1 号議案から第 2 議案まで承認可決されました。

(4)第 40 回理事会

平成 28 年 3 月 5 日開催（於：千代田区外神田 4-11-5 船井ビル 301 会議室）

第 1 号議案 平成 28 年度事業計画承認の件

第 2 号議案 平成 28 年度正味財産増減予算書承認の件

以上第 1 号議案から第 2 号議案まで承認可決されました。

2. 評議員会

(1)第 32 回評議員会

平成 27 年 4 月 18 日開催（於：京都大学桂キャンパス船井哲良記念講堂 22 会議室）

第 1 号議案 評議員の選任の件

第 2 号議案 理事監事選任の件

第 3 号議案 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規定の一部変更承認の件

第 4 号議案 新任常勤理事報酬額承認の件

以上第 1 号議案から第 4 号議案まで承認可決されました。

(2)第 33 回評議員会

平成 27 年 6 月 6 日開催（於：千代田区丸の内 2-4-1-36F 家全七福酒家）

第 1 号議案 平成 26 年度事業報告の件

第 2 号議案 平成 26 年度収支決算承認の件

以上第 1 号議案から第 2 号議案まで承認可決されました。

(3)第 34 回評議員会（定款第 19 条に基づくみなし決議）

評議員会決議があったものとみなされた日：平成 27 年 6 月 26 日

決議事項

議案 「平成 26 年度計算書類訂正」の件

以上承認可決されました。

3. 選考委員会

(1) 第 10 回日本人海外留学生書類選考委員会

平成 27 年 11 月 1 日開催（於：千代田区外神田 4-11-5 船井ビル 301 会議室）

平成 28 年度日本人海外留学生応募者 108 名の中から 28 名を面接候補として書類選考を行いました。

(2) 第 11 回日本人海外留学生選考委員会

平成 27 年 11 月 8 日開催（於：千代田区外神田 4-11-5 船井ビル 301 会議室）

平成 28 年度の日本人海外留学生候補者 13 名の選考を行いました。

(3)第 25 回褒賞選考委員会

平成 28 年 2 月 20 日開催（於：千代田区外神田 4-11-5 船井ビル 301 会議室）

平成 27 年度船井学術賞 7 名と船井研究奨励賞 9 名、FIT 船井業績賞（1 名）の選考を行いました。

4. その他

財団の広報活動の一環として、米国大学院学生会が日本の主要大学で開催する留学説明会に要する費用の一部（270 万円）を支援しました。

平成 27 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書に記載すべき事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないので、これを作成しません。

平成 28 年 6 月

公益財団法人船井情報科学振興財団